

## 参加チームの皆様へのお願い

大会審判長 並木克之

いよいよ、第35回全日本少年サッカー大会が始まります。今年から「8人制サッカー」という形での開催となり、皆様には戸惑いも多いことと思います。大会をスムーズに運営するために、審判部として皆様をお願いしたいこと・選手に知っておいてほしいことを、以下のようにまとめましたので、周知のほどよろしくお願いします。

### <お願いしたいこと>

- 1 キックオフ時刻を守ってください。決められた時刻に試合を開始できるよう、チーム関係者は準備をしてください。(監督やコーチが次試合の審判をする場合は、それを優先してください。)
- 2 審判員の資格確認は、今回に限り、日本サッカー協会からの審判証発送が遅れている関係上、次のいずれかの方法によります。(審判資格を確認できるものを忘れずにお持ちください。)

正規の審判証(今までどおりのものです。)

『仮審判証』(千葉県協会発行のもので、表面に仮審判証という印刷文字と個々の審判登録番号が明記されている。)

『新規取得講習会受講完了証明書』(千葉県協会発行のもので、今年取得された方だけに配付されている。)(別紙参照)

JFAの『Kickoff』サイトによる審判情報確認ができる画面を印刷したもの(別紙参照)

### 【4月16日現在の確認情報】

審判証の発送が遅れているとはいえ、今年度取得者についても既に発送がなされ、受講者の中には受け取っている方もあります。このペースでいくと、1回戦が行われる5月1日までに間に合うものと思われます。よって、試合当日には上記の～のいずれかは必ず携行可能ですので、全く審判資格を確認するものを持たない方はいないはずで、確認ができない場合は審判をしていただくことはできません。

以下は、通常の確認方法と対処方法です。可能であれば以下のようにお願いします。

審判証は、2011年度のものであり、「写真」が貼付されていること。写真の無い方については、運転免許証での確認をお願いします。

他の都道府県に所属している方で、千葉県での審判活動を申請し許可された方には、千葉県協会から審判証が交付されています。(氏名は手書き、裏面には審判登録番号が印字されています。大きさは、一般の審判証と変わりません。)…『第二審判登録』の方です。

審判証を携帯しなかった方や失効した方は、審判員として参加できません。(審判資格が不備なため審判を務めることができなかった方については、チーム名と該当者の氏名を各会場責任者から報告していただきます。)

- 3 審判打ち合わせは、必ず行ってください。打ち合わせの中で特に注意しておいていただきたいのは、『主審の判断に著しい誤りがあった場合』や『得点に関わる判定のミスがあった場合』の副審や第4の審判員の関わり方を明確にしておくことです。

本大会の１～６回戦は、４人（主審・副審１及び２・第４の審判員）で審判をしていただきます。それぞれの任務は１１人制と変わることはありません。第４の審判員の任務は試合全体を通して主審を援助することですが、特に『交代』の場面では主審に断ることなくインプレー中でも選手の出入りがあると思いますので、対応を誤らないようにお願いします。（ＧＫの交代だけは主審に断り、アウトオブプレー時に行うことになります。）

＜選手の用具チェックのしかた＞・・・１１人制と異なる方法をとります。（千葉県ルール）

競技開始前に、出場を予定する全選手の用具をチェックします。（先発選手とリザーブの選手全員がチェックを受けます。）

＜交代が行われる時の第４の審判員の任務＞

フィールド内の選手の数が一時でも８人を超えることが起きないように、選手の出入りを監視し、場合によっては交代がスムーズに行われるよう援助してください。（主審の承認を得ないでも交代ができること、インプレー中でも交代ができることについて理解されていない選手がいた場合は、言葉をかけて援助してください。）

４ ユニフォームのきまりについては、大会プログラムに掲載してあるとおりです。ただし、原則通りにいかないこともあると思いますので、最終決定はその時の審判団に委ねてください。（ＦＰがＧＫとなる場合の服装については、試合の進行に遅れが出ないように、予め準備をしておいてから行うようにお願いします。またこのような場合、選手の背番号は変えることができませんので、ご注意ください。例：背番号１のＧＫがＦＰになる場合は、背番号１の表示されたＦＰのユニフォームを着なければいけません。）

５ ８人制サッカーの競技規則については、日本サッカー協会からハンドブック等が出されていますが、千葉県大会においてはそれに修正が加わっています。**県大会において適用される規則は、プログラムに示したとおりです。**審判をする上では、この大会で定めたものが日本協会で定めているものに優先しますので、ご注意ください。

（例）・「退場」者の補充はできない。 ・ビブス着用でのプレーは認められない。 など

６ 審判（主審）は、試合終了後速やかに『**審判報告書**』の記入をしてください。主審は報告書の全ての事項について、ご自身で記入してください。（副審の氏名や所属は予めご本人から伺ってメモをしておくこと。）主審の連絡先電話番号は、ぜひ記入してください。退場が出た場合は、必ず「重要事項報告書」に詳しく記載してください。（チーム役員の「退席処分」などについては、特にその理由を明確に。）

以上ですが、判断のつかない事柄や不明な点が生じましたら、並木までご連絡ください。

＜連絡先＞ 携帯電話 ０８０－５１８８－９１７４（何時でもＯＫです。）

試合会場に４種委員会審判部員をできる限り派遣しますので、競技規則等でお分かりにならない場合は、尋ねてください。また、審判としての動き方や判定のしかたについて助言させていただくこともありますので、ご承知置きください。